

PenNEWS

TOKYO NEWCOMERS

外山 温子・写真 photographs by Atsuko Toyama
 地図屋もりそん・マップ制作 map design by Morison

南青山

TOKYOらしい、衣食のニュースタダード シティショップ

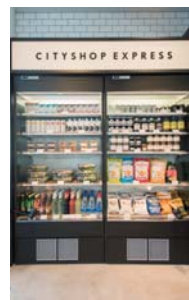
CITYSHOP

ファッションとカルチャー、おいしいカジュアルフード。これらをいいバランスで合わせた店が南青山に誕生した。名前は「シティショップ」。クリエイティブ・ディレクターは、「ザ・コンテンツラリー・フィックス」などのショップを手がけ、東京のトレンドを先導してきた吉井雄一さんだ。「店名の通り、シティライフを体現する店。都市に住む若い世代のライフスタイルに溶け込み、新たなニュースタダードを発信できる店を目指

す」という。1階がデリカテッセンで、2階はファッションとカルチャーを扱うショップ。東京ブランドに強いファッションはもちろん、吉井さんがメニューからディスプレイまでこだわりぬいたデリカテッセンにも注目だ。野菜、肉、魚、スーパーフード、グレインズなどを用いた15種類のグルメサラダから5品を選べる5デリ・プレートは、男も満足できるボリューム。大人が日常使いできる店だ。



2階では「アンユーズド」をはじめとする東京ブランドのほか、オリジナルブランドも。



上:5デリプレート¥1,620
 ~ 左:急ぎの時には、多彩な食材が詰められたパッケージサラダもお薦め。



1階のデリカテッセンは、外光を取り込んだ開放感のある空間。食事もできるし、待ち合わせ場所にも向く。メニューはすべてテイクアウト可。



東京都港区南青山
 5-4-41
 (1F FOOD & BAR)
 ☎03-5778-3912
 ☎11時30分~
 21時30分L.O.
 (2F FASHION & CULTURE)
 ☎03-5778-3953
 ☎11時30分~20時30分
 不定休
<http://cityshop.tokyo>

蔵前

サンフランシスコ発、魅惑のクラフトチョコ ダンデライオン・チョコレート [ファクトリー&カフェ蔵前]



1階はチョコレートファクトリーとスタンド、2階はカフェスペース。

DANDELION CHOCOLATE [FACTORY&CAFE KURAMAE]

2010年にサンフランシスコで創業した「ダンデライオン・チョコレート」が日本初上陸。近年のトレンドである、カカオ豆からチョコレートをつくるまでの全工程を自社で行う「ビーン・トゥ・バー」のチョコレートで有名だが、特に、カカオ豆とケインシュガーのみを使用し、乳製品を使わないことでカカオ豆の風味を純粋に味わえる点が好評だ。店内にはファクトリーが併設され、カカオ豆の選別から体験できるワークショップや、工程を見学するファクトリーツアーも行われている。舌と目で、魅惑のチョコレートを味わってみよう。



ギフトにも人気のチョコレートバー各¥1,296。商品のラインアップは季節によって変わる。

手前はベストリーのパプアニューギニアスタマ¥4,860、奥はヨーロッパアンホットチョコレート¥5,720



東京都台東区蔵前
 4-14-6
 ☎03-5833-7270
 ☎10時~
 19時30分L.O.
 不定休
www.dandelionchocolate.jp



木が清々しい外観。テイクアウトして店の前の公園で味わうのもいい。

神宮前

原宿の人気キャラの、アートショップ スコロクト フラッグシップストア



スコロクトをモチーフにした、フィギュアなども販売している。

SKOLOCT FLAGSHIP STORE

あのファレル・ウィリアムスもお気に入りだというキャラクター、「スコロクト」をご存じだろうか。東京・原宿生まれの謎の生命体として、展示会のほか、グッズやアパレルが展開されている。このほど同キャラクターを店名に掲げたショップがオープン。原宿にある通称「とんちゃん通り」から少し中に入ったロケーションで、店内にはスコロクトのアートやオリジナルのウェアが所狭しと並んでいる。さらに、「額少年」の名でアート活動もする山本KIDさんの絵やアパレル商品も。原宿から発信する、アートの楽しさに触れてみよう。



左が、謎の生命体スコロクトを描いた絵¥10,800、右は額少年によるアクリル画¥19,440

鮮やかな色と強いタッチが特徴。購入しやすい価格も◎。



東京都渋谷区
 神宮前3-27-14
 ☎03-6804-6915
 ☎13時~20時
 休水
www.skolocket.com



店は原宿の喧騒が届かない、細い通りの奥にある。この入り口を自印。